

令和7年度日本ツバキ協会主催 夏季交流会 報告

小泉不二男

日時 7月5日(土) 午後1時～午後4時

会場 アルカディア市ヶ谷(旧私学会館) 東京・市ヶ谷

内容 講演(1)「ポルトガル人の見た東京大会」

～2025年国際ツバキ大会報告～ 柄戸正

(2)「ポルトガルのツバキについて」 東博史(元駐ポルトガル大使)

(3) 没後10年 桐野秋豊先生のツバキ人生 小泉不二男

(4)「夏の接ぎ木(皮接ぎ)」 山口勇

参加人数 68人 (うち茨城支部参加者10名)

今年の夏季交流会は参加者が過去最多の人数で盛会でした。

茨城からも10名の参加者があり、東京在住の賛助会員2名とも再会し賑やかでした。

行き帰りの電車も一緒に椿の話で楽しいひとときでした。お土産にいただいた穂木の今後が楽しみです。



会場風景



コーヒータイム



会場風景



日本ツバキ協会箱田会長



東講師(ポルトガルのツバキについて)



柄戸講師(国際ツバキ大会東京大会報告)



山口講師（皮接ぎ）



接ぎ木実演中



小泉講師（桐野秋豊ツバキ人生）



私のツバキ人生
桐野秋豊著 小泉編著



受付



茨城支部参加者（10名）
後列（左）小泉、植竹、百瀬、塩畑、鏡
前列（左）小泉、萩原、荻島、坂上、染谷



配布穂木



販売苗



石川県野々市市 栗市長
（椿に力を入れている自治体）